故事成語 大きな文字プリント14

配布番号

問1　「左袒」の意味はどれですか？

1. ある人の意見や立場に賛成して、味方すること
2. 争いの場から身を引いて、どちら側にも関わらずにいること
3. 相手の顔色をうかがって、自分の意見を言わずにいること
4. あいまいな返事をして、その場をうまくごまかすこと

問2　「国 破れて（　）在り」の（　）に入る言葉はどれですか？

1. 大地
2. 山水
3. 山河
4. 国土

問3　「小人閑居して不善をなす」の意味はどれですか？

1. 暇な時間こそ自分を磨くために使うべきである
2. 徳のない者は暇ができると、とかく悪いことをしがちである
3. 小人は忙しく働いている時ほど悪巧みを考えるものである
4. 身分の低い人は暇な時間が多いので、悪事に手を染めやすい

問4　「（　）の労」の（　）に入る言葉はどれですか？

1. 苦労
2. 牛馬
3. 犬馬
4. 献身

問5　「水魚の交わり」を故事成語の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 二人の仲は悪く、まさに水魚の交わりのような関係だ。
2. 長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。
3. 水魚の交わりを求めて、私は釣りに出かけることにした。
4. 水槽の中で魚を飼い、水魚の交わりを観察している。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「高齢者の脳トレ」のプリント一覧がひらきます

故事成語 大きな文字プリント14　　答え合わせ

問1　答え 1　ある人の意見や立場に賛成して、味方すること

「左袒」は「ある人の意見や立場に賛成して、味方すること」という意味です。『史記』呂后 本紀にある、周勃が兵に呼びかけた話から生まれました。

問2　答え 3　山河

「国 破れて山河在り」の「山河」の部分が入ります。 意味は「戦乱などで国は滅びても、自然の山川は変わらずに残っていること」です。

問3　答え 2　徳のない者は暇ができると、とかく悪いことをしがちである

「小人閑居して不善をなす」は「徳のない者は暇ができると、とかく悪いことをしがちである」という意味です。

問4　答え 3　犬馬

「犬馬の労」の「犬馬」の部分が入ります。 意味は「自分の労苦をへりくだっていう言葉」です。

問5　答え 2　長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。

「水魚の交わり」の正しい使い方は「長年の親友である彼らとは、水魚の交わりを結んでいる。」です。 意味は「魚と水のように、切っても切れない親密な交際」です。